

食品安全委員会 in 広島県 学校教育関係者を対象とした食品安全に関する意見交換会
～食品の安全性について考えよう～ 参加者アンケート集計結果

参加者数	:	34
アンケート回収数	:	34

問 1. あなたご自身のことについてお聞かせください。

(1) 性別

回答内容	件数	割合
男性	0	0.0%
女性	34	100.0%
無回答	0	0.0%
計	34	100.0%

(2) 年齢

回答内容	件数	割合
20歳未満	0	0.0%
20歳代	12	35.3%
30歳代	4	11.8%
40歳代	8	23.5%
50歳代	9	26.5%
無回答	1	2.9%
計	34	100.0%

問 2. 本日の意見交換会について

(1) 意見交換会に参加した目的

回答内容	件数	割合
①食品の安全性について理解を深めたかったから	29	85.3%
②食品の安全性について自分の意見や考えを話したかったから	0	0.0%
③他の参加者の意見や考えを聞いたかったから	1	2.9%
④これまでにない取組で面白そうだったから	0	0.0%
⑤少人数で相互対話に関心があったから	0	0.0%
⑥国、自治体の行うリスクコミュニケーションについて知りたかったから	3	8.8%
⑦その他	1	2.9%
無回答	0	0.0%
計	34	100.0%

(2) どの程度満足できるものでしたか？

回答内容	件数	割合
①十分満足	9	26.5%
②ほぼ満足	21	61.8%
③あまり満足できなかった	1	2.9%
④まったく満足できなかった	0	0.0%
⑤どちらでもない	2	5.9%
無回答	1	2.9%
計	34	100.0%

③、④、⑤と答えた方に伺います。

満足できなかった点（具体的に）

知っている話が多かった
詳しい話をたくさん聞いたことは満足なのですが、ノロに関しての次亜塩の取り扱いについて少し納得できないことがあります。
現場には相当かかえている問題に差があり、いまだに水冷しているところもあれば、生で野菜を出しているところ…市町にまかせてあるのは分かるのですが、もう少し施設の改善をするよう国や県としても市町に働きかけをして欲しい。
食品安全よりも食品衛生に話が進んでしまったと感じました。食品安全として食物の安全性についてふみこんだ話が聞けるとよかったです。

問4. 本日の意見交換会での情報提供や進め方などについて

(1) 食品安全委員会からの情報提供

i. 専門的なことを分かりやすく話していた

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	11	32.4%
②そう思う	20	58.8%
③あまりそう思わない	3	8.8%
④そう思わない	0	0.0%
⑤わからない	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	34	100.0%

ii. 話題には科学的根拠が感じられた

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	14	41.2%
②そう思う	19	55.9%
③あまりそう思わない	1	2.9%
④そう思わない	0	0.0%
⑤わからない	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	34	100.0%

iii. 隠している情報があるように感じた

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	1	2.9%
②そう思う	1	2.9%
③あまりそう思わない	9	26.5%
④そう思わない	22	64.7%
⑤わからない	1	2.9%
無回答	0	0.0%
計	34	100.0%

iv. 情報提供「食品安全に関する基礎知識（リスクアナリシス）」は理解できた

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	6	17.6%
②そう思う	24	70.6%
③あまりそう思わない	3	8.8%
④そう思わない	1	2.9%
⑤わからない	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	34	100.0%

v. 情報提供「ノロウイルスのリスク」は理解できた

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	11	32.4%
②そう思う	22	64.7%
③あまりそう思わない	1	2.9%
④そう思わない	0	0.0%
⑤わからない	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	34	100.0%

vi. 食品安全委員会が発信する情報は信頼できると感じた

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	11	32.4%
②そう思う	22	64.7%
③あまりそう思わない	0	0.0%
④そう思わない	1	2.9%
⑤わからない	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	34	100.0%

(2) 地方自治体からの情報提供

i. 専門的なことを分かりやすく話していた

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	7	20.6%
②そう思う	24	70.6%
③あまりそう思わない	3	8.8%
④そう思わない	0	0.0%
⑤わからない	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	34	100.0%

ii. 話題には科学的根拠が感じられた

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	6	17.6%
②そう思う	21	61.8%
③あまりそう思わない	6	17.6%
④そう思わない	1	2.9%
⑤わからない	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	34	100.0%

iii. 隠している情報があるように感じた

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	2	5.9%
②そう思う	5	14.7%
③あまりそう思わない	6	17.6%
④そう思わない	18	52.9%
⑤わからない	3	8.8%
無回答	0	0.0%
計	34	100.0%

iv. 情報提供「広島県内で発生した食中毒事例」は理解できた

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	9	26.5%
②そう思う	24	70.6%
③あまりそう思わない	1	2.9%
④そう思わない	0	0.0%
⑤わからない	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	34	100.0%

v. 広島県が発信する情報は信頼できると感じた

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	7	20.6%
②そう思う	24	70.6%
③あまりそう思わない	2	5.9%
④そう思わない	1	2.9%
⑤わからない	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	34	100.0%

(3) 会の進め方

i. 意見交換の進め方は良かった

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	10	30.3%
②そう思う	22	66.7%
③あまりそう思わない	1	3.0%
④そう思わない	0	0.0%
⑤わからない	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	33	100.0%

ii. 話題提供者や司会者は質問にきちんと対応していた

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	12	36.4%
②そう思う	20	60.6%
③あまりそう思わない	1	3.0%
④そう思わない	0	0.0%
⑤わからない	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	33	100.0%

iii. 発言の機会は十分に確保されていた

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	10	30.3%
②そう思う	23	69.7%
③あまりそう思わない	0	0.0%
④そう思わない	0	0.0%
⑤わからない	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	33	100.0%

iv. 意見交換では参加者の意見を聞く姿勢が感じられた

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	12	36.4%
②そう思う	21	63.6%
③あまりそう思わない	0	0.0%
④そう思わない	0	0.0%
⑤わからない	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	33	100.0%

v. 意見交換会の開催手続き（申込等）は適切であった

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	10	30.3%
②そう思う	21	63.6%
③あまりそう思わない	2	6.1%
④そう思わない	0	0.0%
⑤わからない	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	33	100.0%

vi. 会場は適切であった

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	11	33.3%
②そう思う	22	66.7%
③あまりそう思わない	0	0.0%
④そう思わない	0	0.0%
⑤わからない	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	33	100.0%

vii. 時間配分は適切であった

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	11	33.3%
②そう思う	19	57.6%
③あまりそう思わない	3	9.1%
④そう思わない	0	0.0%
⑤わからない	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	33	100.0%

viii. 食品安全についての理解が進んだ

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	13	39.4%
②そう思う	18	54.5%
③あまりそう思わない	2	6.1%
④そう思わない	0	0.0%
⑤わからない	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	33	100.0%

(1) 食品安全委員会からの情報提供 について、③、④、⑤と答えた方に伺います。

理由（具体的に）

食品の安全については、とても関心のある人は、このような公の機関の情報では納得されず、独自に入手した情報を基に、給食に対して意見を言ってこられます。特に福島県近くで作られたものにはとても敏感で・・・今回わかりやすい資料をいただいたのですが・・・これをもってしても安全とは言われなと思います。どうしたらよいのでしょうか？

とても分かりやすかったです。資料も詳しくとても参考になりました。

(2) 広島県からの情報提供 について、③、④、⑤と答えた方に伺います。

理由（具体的に）

具体的で、自分自身におきかえることができました。

具体的な対応方法の事例があるとよかったです。

(3) 会の進め方 について、③、④、⑤と答えた方に伺います。

理由（具体的に）

とてもスムーズでした。会の進め方も参考になりました。

食の不安を感じている方に対して、どのように対応していくかについて話ができると良かったです。（会の終わりになって一気に説明されたのでこちらをメインにして進めた方がよかったです。）

問5. 本日の意見交換会について、ご意見やご感想をお書き下さい

このような意見交換会が行われ、とても有意義な情報を入手することができてよかったです。内容的には「食の安全」放射能、農薬、添加物、「ノロウイルス」と幅広く、今日のように各30分で話されるには無理があったのではないかと思います。ただ資料や、サイト等のたくさんの情報はありがたかったです。食の安全ダイヤル活用させていただきます。ありがとうございました。

○同じ広島県でも、市によって考え方や対応が違って勉強になった。広島市でもノロウイルス検査の補助や臨時調理員の有給休暇等を検討していただければなと思いました。

○嘔吐物のついた食器の消毒の仕方についてマニュアルがあればいいなと思います。（・残渣がある食器に消毒してもだいじょうぶなのか・消毒前に水洗いするのは、水が汚染されるからだめなのか・スポンジや洗剤は使用しないほうがいいのか・つけおきでなく、ふきとりやスプレーでも意味があるのか（担任はつけおきする時間はないので、栄養士がしてもいいのか））

働きはじめてからまだノロウイルスで陽性反応が出た方にであったことがなかったので他の学校の先生方とお話しし、対応方法などを聞くことができてよかったです。ノロウイルスで陽性反応が出た時にどのように対応するのかしっかり考えておこうと思います。

細菌、食品衛生について研修が少なくなり、再度わかっているつもりのことも確認できてよかったです。

わかりやすい資料をいただきありがとうございました。

ノロウイルスへの危機感が強まりました。調理員さんにも伝え共有し、対応していきたいと思います。学校全体としても養護の先生とも協力して進めていきたいと思います。丁寧にお答えいただきありがとうございました。

○最近の農業使用のお話について、大きな生産農家はある程度知識をもって作っておられるが、地場産を数字を上げるようにいわれふつうの農家が小さい畑で作っておられるものを提供されていることも多くあります。知識がない（少ない）まま使用されているケースもあること、品質が悪いものも提供されることもあり、なかなかそれを指摘できない地域性とかとても苦しい現場もあります。 ○次亜塩のふきとりあとの乾拭きについて、次亜塩のノロへの効果は理解できるのですが次亜塩で10分程度置いたらノロは不活化すると思うので、次亜塩は発ガン性物質でもあるので真水でふきとるとこれまで認識していました。ノロが食中毒として挙げられるようになってから調理場での次亜塩の使用がととも増え（蒸発する次亜塩の臭いのところを通るのがとてもつらいです。）、調理員さんのそちらの使用による健康被害（すぐには出現しない分よけいに）が心配です。やたらと床にまいたり、次亜塩でふきとっていれば安心という風潮に疑問をいただきます。
本日は大変有意義な研修ができてよかったです。職場に帰って再度点検や確認をしていきたいと思いました。スタッフの皆様には大変感謝します。ありがとうございました。
普段、何気なく行っている作業について、考えを深めることができてよかった。
分かりやすいお話と、たくさんの資料をいただき、ありがとうございました。食品安全委員会についても、分かりやすく話していただき、理解が深まりました。
とても参考になりました。職場に帰って、活かしていきます。
他校の事例や問題を共有することあらためて自校の取組みを考える機会になった。ノロについて専門的なわかりやすい講話で良かった。
食の安全について、ノロウイルスの対応など、とても勉強になった。意見交換では、自分が疑問に思っていたことなど、気軽に聞くことができて良かった。ふとした疑問を解決することができた。今日得られた知識、情報を職場で伝えていきたいと思う。
ありがとうございました。
知っている内容ばかりだったので、もっと最新の情報などを学びたかった。
○食品安全に関するリスク分析について、ノロウイルス食中毒のリスクについて、とてもわかりやすく、自分が見聞きした事例も混じえてお話をして下さって、とても興味深く、もっと色々なことを教えていただきたかったと思いました。 ○自分が悩んだり、迷ったりしていることがさまざまなグループから意見がでて、大変役にたちました。 ○とても有意義な時間を頂きました。ありがとうございました。
今までと違った研修だったかなと思いました、いろいろ情報を提供いただいたと思います。また参加していきたいと思います。ありがとうございました。
ノロウイルスにおいてはつけないことが重要であること、手洗いや手袋を過信せずに使うことを徹底していきたいと改めて実感した。また食品安全の面ではどんな食品も絶対安全とは言い切れないこと、肉や魚など汚染度が高い食品のみに気を付けるのではなく、野菜など全ての食品の取り扱いに気を付けていきたいと思った。
開始時刻をもう少し下げて頂けると助かります。
様々な先生から意見交換ができて勉強になりました。ありがとうございました。
食中毒、添加物、放射能等、食品安全は内容が広いので、何か1つにしぼった方がもう少し内容のこい意見交換ができたのではないのでしょうか？
いつも疑問や不安を感じていたことが解決できてよかったです。もっとたくさんの人たちと情報交換できたらよかったと思いました。
食品安全委員会の方から直接話を聞くのが初めての経験でとてもためになりました。科学的根拠に基づいて衛生管理を行う必要性を改めて実感しました。ありがとうございました。
冬場に流行するノロウイルスについて、いい時期に研修ができてよかった。職場に持ち帰り、今後の業務に生かしていきたい。